学校番号	T0301

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	４年
使用教科書	「標準 文学国語」　（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、一般教養として高校生の間に学ぶべき文学作品について広く学習します。
主に評価の定まった近現代の小説や詩を読むことにより、作品を鑑賞して味わう力を育て、生涯にわたって文学作品を読む楽しさをつかむきっかけとしたいと考えています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・小説や詩、の文学作品を学習し、読解するための基礎学力をつける。

【思考力、判断力、表現力等】
・グループ学習などにより思考力、判断力を養い、詩や俳句や物語の創作活動で表現力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】
積極的に調べ、自ら表現できるような意欲を高めさせる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分への思いやりや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	現代の小説 ［教材］ 調律師のるみ子さん	a:文学的な文章の種類や違い、特徴について理解を深め、語彙力を豊かにする。 b[読]:内容や展開、表現の特色などを的確に捉え内容を解釈する方法を学び、考察しようとしている。 c:筆者のものの見方や感じ方を読み取ろうとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	現代の小説 ［教材］ デューク	a:文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解し、語彙力を豊かにする。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学び、深めようとしている。 c:表現に注意しながら登場人物の心情とその変化を読み取ろうとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	現代の小説 ［教材］ ナイン	a:人物、情景、心情などを、書き手がなぜこのように描いているのかを捉え、比喩の効果や風景描写の役割に気づいている。 b[読]:登場人物の心情を教科書本文に基づいて捉えることができる。 c:登場人物の心情を的確に理解するための着目点について理解している。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	近代の小説 ［教材］ 清兵衛と瓢箪	a:文章の構成や文体の特徴をとらえ、その効果について気づく。 b[読]人物の心情や描写の工夫を読み、好きな物への純粋な愛情や心理の変化について考えようとしている。 c:同じ物でも、どこに価値を見出すかは人それぞれであることを通して、価値観の違いについて考えを深めようとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	近現代の詩 ［教材］ 汚れつちまつた悲しみに･･･/そこにひとつの席が	a:文学的な文章における文体の特徴や表現技法を学び、言語文化の特質について理解しようとする。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学び解釈を深める姿勢を養う。 c:詩に親しみ深く味わうなかで、作者の思いや作品理解を深めようとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)
	創作をする ［教材］ テーマを決めて短歌･俳句を作る/物語を創造する	a:言葉には、想像や心情を豊かにするはたらきがあることを理解する。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。 c:言葉の持つ価値を認識し深め、言葉を効果的に使おうとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等) 作品
	近代の小説 ［教材］ こころ	a:文学的文章を読み、我が国の言語文化の特質について、理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:作品に興味を持ち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート等) 定期考査	行動の観察(ワークシート等)

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　15　）時間

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間